

山形森林管理署最上支署	
タイトル	低コスト化に向けた現地検討会ー森林作業道づくりについてー
実施年月日	平成24年10月17日(水)
実施場所	午前：山形県最上郡真室川町中央公民館 午後：山形県最上郡真室川町大字大沢字上小又国有林61お林小班外1
参加者	局署：東北森林管理局・最上支署 21名 外部：(独)森林総合研究所森林農地整備センター山形水源林整備事務所、 山形県最上総合支庁産業経済部、真室川町、最上町、鮭川村、 戸沢村、最上広域森林組合、金山町森林組合、 支署管内林業事業体等 30名 計 51名
<p>【取組の目的・概要】 間伐における低コスト化の推進については、高性能林業機械による効率的な作業システムの着実な普及・定着が進められているが、労働生産性に関してはここ数年伸び悩んでいる状況にある。 高性能林業機械の性能を最大限に発揮させるため、オペレーターの技術力向上も視野に入れた効率的な路網の配置・整備が重要となっていることから、森林作業道の各工程でのポイントとなる技術の確認、課題の検討等を行う。</p>	
<p>【取組の成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・午前の座学において、高性能林業機械の普及状況、森林作業道作設の講義のほか、他署の森林作業道の経過観察をした事例を紹介したことにより、作設後の実態を見ることが出来た。 ・午後の現地検討会において、6班に分かれ今年度作設実行した箇所での点検を行い、推奨・改善点を発表・意見交換を行ったことにより、参加者全員が現地の細部までチェックし予想以上の意見が出され森林作業道作設におけるポイントの理解を深める結果となった。 ・「推奨点・改善点を必ず各班1項目以上発表する」としたため、予想以上に意見が出され活発な意見交換となった。 	
<p>【出された意見】 現地における意見交換において、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・推奨点 <ol style="list-style-type: none"> ①水切りがバランスよく配置されている ②切土盛土のバランスが良い ③谷側の立木を土留めとして有効に活用している ・改善点 <ol style="list-style-type: none"> ①水切りの深さが浅い ②路面の締固めが甘い箇所が見られた 	
<p>【今後の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の現地検討会での推奨・改善点を踏まえ、更に経験を積むことで今後の施工に繋げていく。 ・継続して検討会等を実施し、署、事業体等の更なるレベルアップを図る。 	

タ イ ト ル

低コスト化に向けた現地検討会 - 森林作業道づくりについて -



座学の様子



森林作業道の現況



各班での点検の様子



意見交換



点検結果発表